

【 投 薬 】**８６２ インフルエンザ等に対する去痰剤【内服薬】の算定について****《令和８年８月３１日》****○ 取扱い**

次の傷病名に対する、効能・効果に上気道炎（咽頭炎、喉頭炎含む。）のある去痰剤【内服薬】（Ｌーカルボシステイン、セネガシロップ等）の算定は、原則として認められる。

- (1) インフルエンザ
- (2) 感冒

○ 取扱いを作成した根拠等

去痰剤【内服薬】の一つであるＬーカルボシステイン（ムコダイネ錠 250mg）の添付文書の効能・効果は「上気道炎（咽頭炎、喉頭炎）、急性気管支炎、気管支喘息、慢性気管支炎、気管支拡張症、肺結核、慢性副鼻腔炎の排膿（去痰）」である。

インフルエンザ、感冒では、発熱、関節痛、筋肉痛、倦怠感や悪寒といった全身症状のほか、咽頭炎などの上気道炎症状を伴う。

以上のことから、インフルエンザ、感冒に対する当該医薬品の算定は、原則として認められると判断した。